

「学力向上ポートフォリオ(学校版)」

～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

＜本年度の学力向上基本方針＞

学びの楽しさと真の学力の定着
～ 「分かる授業」「秩序ある学校生活」「安心・安全な楽しい学校」
「家庭・地域との実のりある連携」「笑顔絶えない学校」～

4月

学力向上目標①

○さいたま市学習状況調査の算数の平均正答率を、令和元年度の値より 3pt 向上させた値にする。特に第3学年においては「図形」領域の正答率を 3pt 向上させる。

＜目標達成に向けた学力向上策＞

策1

基礎学力定着プログラムを朝学習で実施する。第3・4学年は「図形」の領域、第5学年は「数と計算」の領域、第6学年は「数量関係」の領域の内容を中心に扱う。

開始期日

2学期

具体的な手立て

- ・令和元年度さいたま市学習状況調査を分析し、朝学習に取り扱う領域を選定。
- ・校内研修において、「ユニバーサル・デザイン」の考え方を取り入れた指導法を検討し、実践していく。(1学期中に検討、2学期に実施)

8月

策2

〈全国学力・学習状況調査結果分析後〉

開始期日

具体的な手立て

2月

本年度の振り返り

達成度

%

3月

次年度の学力向上目標の柱・ポイント

4月

学力向上目標②

○学校評価アンケートにおいて、読書活動の充実の項目における肯定的な回答を、令和元年度の値より10%向上させた値にする。

＜目標達成に向けた学力向上策＞

策1

朝読書の時間の設定など児童の読書の時間を確保し、司書教諭と協力し読書活動の充実、読解力向上を図る。

開始期日

2学期

具体的な手立て

- ・朝読書の時間を毎週1回設定する。
- ・授業における図書室利用の時間を確保し、図書の貸し出し数を増やす。
- ・校内研修を通して、「読解力」について読書活動の面から実践できる手立てを研究する。

8月

策2

〈全国学力・学習状況調査結果分析後〉

開始期日

具体的な手立て

2月

本年度の振り返り

達成度

%

3月

次年度の学力向上目標の柱・ポイント